

## SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社 ライフタクト

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		経営理念は毎日の朝礼で唱和している。経営目標は毎年4月に全社員出席の経営計画発表会を行い、前年度の振り返りと今年度の目標を共有している。								8	9								17	
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確實に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		毎年、コンプライアンス研修実行計画書を策定し、それに基づいて全社員の教育を行っている。																	16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に閑与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		教育研修等で全社員に周知している。										10								16
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		社会・環境に対して自社の活動がどのように影響を及ぼすかの把握に努め、対応する担当者に経理総務部長を任命している。																	16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		知的財産にかかる資料等の閲覧・持ち出し履歴の記録簿（管理区域外持ち出し管理簿）を活用することによって、社員の知的財産保護への認識向上に取り組んでいる。								8.2 8.3	9								16	
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		個人データ管理台帳を作成し、適切に管理している。																		16
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		お客様を訪問・電話して対話を大切にしている。当社の取り組み、お知らせ等をHPのお客様向けHPにて随時発信している。																	16	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●						5				8		10		12	13	14	15	16	17	
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		事業継続力強化認定を受けています。BCPも策定し、それに基づいて毎年避難訓練を行い、見直しもしている。								9		11		13.1					16	
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●										8	9									17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●		社内で飲むコーヒー等は出来るだけフェアトレード商品を使っている。	1	2		5				8				12	13	14	15	16	17	
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		当社社長が「ダイバーシティ経営取組宣言」をし、①ロイヤリティの高い会社、②多様性の受容する会社、③コミュニケーションが活発な会社、の3つの要素を目標に取り組んでいる。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3								16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		常に「整理・整頓・清掃・清潔・習慣化」の5Sを意識し、従業員の動線を整理している。又、業務中の事故があった場合に備えて保険に入加入している。			3					8.8										
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		従業員（営業正社員・事務正社員・事務パート）の人事評価を平等にするため、成果の達成度を重要視した評価制度を導入している。				5.5				8.5	10.2 10.3									
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		業務の互換性を高め、休暇を取得しやすいような助勤体制を構築している。			3		5.5			8.5 8.8	10.3									
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・社内外を問わず、スキルアップに繋がる研修を受講、又は実施させている。（事業所負担） ・当社HPによる社外への情報発信に取り組んでいる。社員各々の活動を発信することで、自分を知つてもらう事=会社を知つてもらう事に繋がり、会社の顔であるという意識が高まっていく。				4	5.5			8	9									
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・従業員に対して、定期的に健康診断を実施している。（事業所負担）。 ・屋内は完全禁煙にし、喫煙場所を別に確保している。 ・ウォーキングマシンやエアロバイクなどを従業員がいつでも使えるように設置している。			3					8									17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		「ダイバーシティ経営取組宣言」をしており、多様性を受容する会社を目標に掲げている。多様な人材が能力を発揮しやすい環境づくりを推進している。			4.4	5.1 5.5				8.5	10.2 10.3								16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		新しい生活様式の浸透の為、可能な限りWeb会議を導入している。			3					8	9.1		11	12						
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●					3	4				8	9.1		11	12						
	21	【ブライ特企業】 ・ブライ特企業に認定されている。	●						3	4				8	9		12						

## SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社 ライフタクト

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16 	17 		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		紙・段ボール・空き缶・空き瓶・ペットボトル等、リサイクルできるものの分別の徹底。廃棄専門業者に依頼し、適切に処理して貢っている。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		エコ安全ドライブの推進に取り組んでいる。(①ふんわりアクセル②加速・減速の少ない運転③減速時は早めにアクセルを離そう)。既往1年間のガソリン代の記録し可視化することで無駄な使用を抑えることが出来る。 【予定】2023年8月～2024年7月ガソリン代5%削減 現状既往1年3,144,863円⇒2,987,620円							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		日々の節電、クールビズ・ウォームビズの推進に取り組んでいる。CO <sub>2</sub> 排出量を月次で読み取り、把握・管理を実施、目標を設定し(5%削減) 実際の使用量と比較するために定期的なモニタリングを行っている。現状既往1年全支店合計で11,857.6kg⇒11,264.6kg		2.4				7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		事務用品の購入に際しては、環境配慮製品の利用率の向上に取り組んでいる。					6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・使用済み切手の回収を組織的に実施している。 ・OA用紙の使用に際しては、両面コピーや端末等使用の積極的な活用によって使用量を抑制している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		鹿本町は井戸水の為、除草剤は使用せず必ず草取りを行うようにしている。		2.4			6.1 6.3 6.4 6.6						11.5			14.1 14.2 14.3	15		17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		ペットボトル削減の為、ウォーターサーバーを導入している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●			1	2			6.4								12.3		14	15		17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		定期的に季節の花を植えている。											11.6 11.7		13.1 13.3		15		17		
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●								7.1 7.2 7.3 7.a			9.4		11.5		13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●							6				9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●							6.1 6.3 6.6							11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●														12.2 12.5		14					
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		社用車はハイブリッド車に限定し、近隣へは徒歩か自転車の利用を推進している。						7.1 7.2 7.3 7.a			9.4		11.2		13.1 13.3						
	36	【2050年CO <sub>2</sub> 排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO <sub>2</sub> 排出実質ゼロを目指し、計画的にCO <sub>2</sub> 削減に取り組んでいる。	●											9.4			11.6 11.a	12.8	13					17.17

## SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社 ライフタクト

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16 	17 	
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		ISO9001を取得。日々サービスの向上の為、計画的に研修等行っている。			3.9							9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		ご契約の手続き時など、障がい者や高齢者などのお客様（理解力・見えにくさ・聞こえにくさなど）に配慮し、必要に応じ筆談による対話、募集人による代読、又は親族等の同席・複数回の募集機会の設定を行う。									9.1	10	11.7					17		
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。	●					2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。	●									7					12.2	13.1		15			
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。	●					2.3 2.4					8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		商工会・商工会議所・保護司・消防団・婦人会活動など地域コミュニティ活動へ参加している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	44	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		お客様に向けて、居住地域のハザードマップを提供し、想定される被害を事前に説明している。				4							11.5		13.1			16		
	45	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。	●		地域消防団の活動や、婦人会の災害時救護・炊き出し班に参加している。	1.5		3	4							10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。	●											9		11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。	●		フェアトレード大会や人権集会などに参加し、自己研鑽に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場間連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。	●						4					8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。	●						4.4					8.5 8.6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。	●					2	4.3 4.4 4.5					8.6		10.2		12	13	14	15		17

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。